

膜シンポジウム 2022 “膜を学ぶ・膜に学ぶ”

膜シンポジウム 2022 を下記の要領で開催します。本年度の主題は“膜を学ぶ・膜に学ぶ”とし、人工膜・生体膜・境界領域における膜の研究者が深く交流することで、“膜学”をさらに発展させることを目的とします。未だコロナ禍ではありますが、対面もしくはハイブリッド形式で実施することで、本会の理念である人工膜・生体膜・境界領域の融合を目指し、膜に関連する研究者・技術者が一堂に会して、多様な視点から活発な議論を行う場にしたいと考えています。分野を問わず、“膜”の科学と技術に関する基礎から応用まで広範囲にわたる研究成果をご発表頂きたく存じます。発表内容は、十分に討論できる内容であれば、未発表・既発表を問いません。また、学生による優秀なポスター発表に対して学生賞を設けます。学生の方々も奮ってご発表下さい。

主催：日本膜学会

共催：化学工学会

協賛：(予定) 高分子学会, 神戸大学先端膜工学研究センター, 触媒学会, 先端膜工学研究推進機構, 日本ゼオライト学会, 日本イオン交換学会, 日本化学会, 日本海水学会, 日本吸着学会, 日本生物物理学会, 日本 DDS 学会, 日本分析化学会, 日本水環境学会, 日本薬剤学会, 日本薬物動態学会

開催日：2022年11月9日(水)～10日(木)

会場：神戸大学百年記念館(神戸市六甲台町1-1)
詳細は逐次, 日本膜学会 HP の膜シンポジウム 2022 のウェブサイトでご覧いただけます。

膜シンポジウム 2022 のウェブサイト：<http://www.maku-jp.org/symposium/>

発表形式：口頭発表 対面実施

ポスター発表 対面実施

(新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じて、ハイブリッド開催に変更の可能性もあります。実施形式の詳細については、適宜、ホームページ上で公表していきますので、最新情報のご確認をお願いします。学生賞審査対象はポスター発表のみです。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会膜シンポジウム 2021, 第44年会の学生賞受賞者は審査対象外となります。)

発表時間：口頭発表(発表12分, 討論7分(予定))

ポスター発表(1時間)

研究発表の申込：口頭発表およびポスター発表の演題を募集します。人工膜, 生体膜, ならびに境界領域の,

それぞれに関連した基礎・応用研究についての内容とします。

発表者は日本膜学会会員に限ります。非会員の方は、日本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。学生の発表者は、入会の必要はありません(学生参加登録者は、2022年度学生会員として登録されます)。

ウェブサイトの一般演題登録【兼 参加登録】フォームに従い、発表演題を登録するとともに、発表者は事前参加登録を行ってください。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。

なお、発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。

発表者は、8月26日(金)までに事前参加登録を行い、9月30日(金)までに参加費の支払を完了してください。支払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

研究発表申込締切：8月26日(金)必着。

講演要旨提出締切：9月26日(月)必着。執筆要領は日本膜学会 HP の膜シンポジウム 2022 のサイトをご参照ください。

発表者以外の参加登録：シンポジウム参加者は、事前参加登録が必要です。発表者以外の参加登録(発表者は、一般演題登録【兼 参加登録】フォームから参加登録ください)は、日本膜学会 HP の膜シンポジウム 2022 のサイトにて受付致します。

第1次事前参加登録および支払期間：2022年8月1日(月)～9月30日(金)

第2次事前参加登録および支払期間：2022年10月3日(月)～10月31日(月)

入金支払締切日の2022年9月30日(金)(第1次事前参加登録)/2022年10月31日(月)(第2次事前参加登録)までに完了しなかった場合、事前参加登録は無効となります。11月1日(火)

以降の参加申し込みにつきましては、現地で受け付けます。(ただし、ハイブリッド開催になった場合には、振込でのお支払いをお願いする場合があります)

参加登録料は、以下の通りです。

第1次事前参加登録料

主催・協賛学会員：8,000円, 非会員：25,000円, 学生5,000円,

法人(5名まで参加可, 法人会員の企業様に限ります。事前割引はありません。)30,000円

第2次事前参加登録料

主催・協賛学会員：9,000円，非会員：26,000円，学生：6,000円，法人（5名まで参加可，法人会員の企業様に限ります。）30,000円

当日参加登録料

主催・協賛学会員：10,000円，非会員：27,000円，学生：7,000円，法人（5名まで参加可，法人会員の企業様に限ります。）30,000円

事前参加登録者には11月上旬に参加登録証，領収書をご登録されたメールアドレスにお送りします（ハイブリッド形式に変更された場合は，参加用ID/パスワード等も併せてお送りします）。

振込先：郵便振替：00140-9-705802・加入者名：日本膜学会シンポジウム

ゆうちょ銀行：店番019・店名〇一九・当座預金・口座番号0705802・加入者名：日本膜学会シンポジウム

みずほ銀行：本郷支店・普通預金・口座番号0961801・口座名：日本膜学会

なお，ゆうちょ銀行・みずほ銀行に「大学名，会社名などの法人名で振込みを行い，参加者名が特定できない」場合には，参加者名，住所，E-mailアドレスを下記「問い合わせ先」の日本膜学会事務局までメールにてご連絡下さい。郵便振替用紙の送付はございません。

懇親会：日時：2022年11月9日(水) 瀧川記念学術交流会館にて
会費6,000円（当日7,000円）

（新型コロナウイルス感染状況により，実施形式の変更および中止の可能性があります。実施形式の詳細については，適宜，ホームページ上で公表していきますので，最新情報のご確認をお願いします。）

要旨集について：講演要旨集は膜シンポジウム2022のウェブサイトにて公開します（公開予定日：2022年11月1日）。事前参加登録費の入金が確認された方には，閲覧のためのID，パスワードをご連絡します。要旨集冊子体は発行しません。膜シンポジウム2022終了後，要旨集CD版を7,000円（税別）で販売します。

実行委員会

実行委員長：小暮健太郎（徳島大学）

実行副委員長：高羽洋充（工学院大学）

実行委員：池田義人（神戸薬科大学），大園瑞音（徳島大学），大橋秀伯（東京農工大学），金指正言（広島大学），神尾英治（神戸大学），酒井 求（早稲田大学），中川敬三（神戸大学），中瀬生彦（大阪公立大学），野村幹弘（芝浦工業大学），森田真也（滋賀医科大学）

問合せ先：〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702

日本膜学会 事務局

E-mail：membrane@mua.biglobe.ne.jp

実行委員長連絡先：E-mail：kogure@tokushima-u.ac.jp

膜シンポジウム2022 実行委員長 小暮健太郎
実行副委員長 高羽洋充